

#### 国際ロータリー第2790地区 The Rotary Club of Yachimata

# 八街ロータリークラブ週報





創立 1966年(昭和41年)5月22日



会長 竹村 信彦 ・ 会長エレクト 小久保 和子 ・ 副会長 川崎 尭信 ・ 幹事 川崎 尭信

#### 第57巻 第27号 通券 第2679号 2023.6.28発行

第2678回 2023年6月21日例会報告

Windsor-Roseland RC (カナダ)

#### 【出席報告】

#### SAA 綱島清司

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席 率%	MU	修正 出席率%
6/21	24	18	5	78.26		
6/7	23	17	6	73.91	2	82.61

会員総数 24名

( 名誉会員 3名 · 出席免除会員 2名 ) 通算出席率 81.85%

6/7メイクアップ2名林会員、小澤会員

点 鐘 会長 竹村 信彦 ソンゲ それでこそロータリー



# 【会長挨拶】

#### 会長 竹村 信彦



先日の地区研修でロータリー財団について学び ましたので、その内容を私なりにまとめてみまし た。間違っていましたら訂正してください。

ロータリー財団は7つの重点分野をはじめとした 奉仕の理念の実践を推進し、財務面を含めて管理 運営を行っています。その7つの重点分野とは、 ①平和構築と紛争予防、②疾病予防と治療、③水 と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向 上、⑥地域社会の経済発展、⑦環境となっていま す。

ロータリー財団への寄付には、主として、年次 基金:寄付は投資に回され、3年後に50%が地区 財団活動資金に、残り50%が国際財団活動資金に 使われます。

もう一つ、恒久基金:元金は投資に回され投資 収益が50%ずつ地区と国際に分配される。他に、 ロータリー平和センターや7つの重点分野などへ の指定寄付、ポリオプラス、災害救援基金なども あります。

ロータリー財団の基金が使われるプログラムに は次のものがあります。

1

・グローバル補助金による活動

ロータリーの7つの重点分野に該当した持続性 のある活動を援助国と実施国それぞれのロータ リークラブがパートナーとなって実施する。

・地区補助金による活動 財団の使命に当てはまる活動であれば分野は 問わない。

- ・ポリオプラス
- ・ 奨学生への 奨学金、 学友会
- ○地区補助金奨学生(大学、大学院の制限な し、専攻の制限なし)
- ○グローバル補助金奨学生(海外の大学院で7つの重点分野に関連した研究を行う)
- ○平和フェロー(ロータリー国際平和センター、特定の大学内に設置される、日本ではICUにあり、紛争解決など平和構築活動に貢献する人材育成を目的とする)

私の理解ではこんな感じですが、先輩方いかがでしょうか。

# 【幹事報告】 幹事 川崎 尭信



◎米山委員長セミナーのお知らせ 日時:2023年7月8日(土)14時点鐘 場所:三井ガーデンホテル千葉

◎インターアクト合同会議のご案内 日時:2023年7月5日(水)15時より 場所:千葉市民会館 小ホール

◎日台ロータリー親善会議台北大会のご案内 日時:2023年10月20日(金)16時より 場所:台北萬豪酒店(登録料2万円) 締め切り:2023年8月21日(月)

八街RC 7月 例会スケジュール					
7月 5日(水)	理事会・チャンさん卓話				
7月 12日(水)	クラブ協議会・鈴木G補佐来訪				
7月 19日(水)	休会				
7月 26日(水)	クラブ協議会				

### 【委嘱状の伝達】



2023-24年度第2790地区 地区インターアクト委員会 委員 笹川 英一会員

# 【クラブ協議会】 司会 小久保 和子会員

<管理運営委員会> 委員長 小久保 和子



管理運営委員長を務めさせていただきました。 本年度の運営はコロナの影響もありましたが各 委員長を始めとした会員の皆様のご協力のもと 無事に行うことができました。大変にありがと うございました。

次年度は会長という大役を仰せつかりました ので更なるご協力をどうぞよろしくお願いいた します。

1年間ありがとうございました。

#### <会 計>

# 笠井 富雄

#### <社会奉仕>

### 委員長 伊藤嘉一



会計の笠井です。

本年度につきましても会員の皆様のご協力により、当初予算内で円滑な会計運営が行われております。

コロナの影響も薄れつつあり支出額は前年対 比増加したものの年度終了時でも100万円以上 の繰り越しとなる見込みです。

次年度は会員数減少に伴う収入減少も見込まれております。これまで以上に厳正な会計管理 を行って参ります。引き続きよろしくお願いい たします。

# <広報・公共イメージ向上> 委員長 萬来 謙一



今年度、会員の皆様と事務局のご協力により、無事に週報をお届けすることができました。

特に原稿の提出をしていただいた会員の皆様ありがとうございました。

また、本年度、小澤会員、岩間会員にご協力いただきまして、新しく当クラブのインスタグラムを開設いたしました。今はテスト段階ですが次年度は充実していきたいと思います。

最後に、本日発表の各委員長さんには、原 稿の提出をよろしくお願いいたします。

一年間ありがとうございました。



今年度も新型コロナ関係のあおりを受けて 活動がままならなかったことが残念でした。 一大行事の夏祭りでは参加を希望しながら、 断念をいたしました。

SDGs普及の活動も入れながらの計画でしたが、次回に期待します。ただSDGsについてはクラブにも案内をさせておきましたが、八街ユネスコ協会での講演会が30名定員が31名参加で、参加者全員の意見出し等もあり成功裏に出来たことで意識が高まったことがうれしかったことであります。地区主催のセミナーでの研修では各クラブの取り組みをお聞きできたことは次期委員会に引き継ぎたいと思います。

# <国際奉仕> 委員長 高橋 宏一



今年度の活動計画書に記載した国際奉仕の活動計画は、上半期は新型コロナの影響で、クラブの活動が制限され、クラブの国際奉仕活動は全く行いませんでした。下期になってコロナ禍が収まっても、各委員会活動は、会員数の減少、会員の高齢化で、仮に奉仕活動を企画しても予算不足で活動の具体化が困難な状態でした。委員長自身の私の高齢化と体調不良もあり、活動は休業状態でした。皆さんにお詫びを申し上げます。

久しぶりにメルボルンで開催された国際大会も 参加の呼びかけをしましたが、八街クラブから の参加者はありませんでした。今後奉仕活動を 少しでも活発化させるにはまず会員増強が必要 です。

#### <青少年奉仕> 委員長 小澤 孝延



新型コロナウイルス感染症により急遽の会場変更や、多くの制約がある中、第54回インターアクト年次大会を皆様のご協力により無事に開催することができました。

千葉黎明高等学校生徒による「八街熱烈プレゼン」や八街市在住の馬頭琴奏者美炎さんによるコンサートなど、素敵な年次大会となりました。

また、初の国内研修会ではマリンスタジアムのバックヤードやホテルでのテーブルマナー講習など、充実した研修会となりました。オンラインを併用しての新たな活動スタイルが定着してきたように思います。

1年間ありがとうございました。

# <ロータリー財団> 委員長 笹川 英一

さきほど会長の竹村さんからもお話がありましたが、私も昨年の今時分ロータリー財団のセミナーに参加して財団の七つの奉仕活動について説明を受けた記憶があります。七つのうちの五つぐらいまでは覚えていたのですが、あとの二つは会長の話を聞いてそんなのも在りましたねと思いました。



今年度はロータリー財団の特別寄付に加えまして、ポリオプラスも別口として会員の皆様にご協力いただきましてありがとうございました。 先年末頃より円安傾向が続いておりましてドルだてに換算しますと心許ないのは致し方ないと思います。

八街ロータリークラブはここのところ財団および地区の補助金を活用した奉仕活動を久しく行っておりません、補助金申請にはいくつもの高いハードルがありますが創立60周年記念あたりを目標にしてみてもいいのではないかと思っています。

一年間ありがとうございました。

### 〈米山記念奨学会〉 委員長 生形 健一



本年度、会員の皆様のご協力により普通寄付及び特別寄付ともに多くご寄付頂き誠にありがとうございました。また、高橋委員にはメジャードナー11回目ありがとうございます。

米山奨学生チャンさんも、当クラブに来てもう1年2か月が過ぎました。初めの頃より日本語も卓話も大変上達されて会員の皆様にかわいがっていただいております。あと9か月ありますが、引き続きクラブ全体で支えていきたいと思います。

一年間ありがとうございました。

広報・公共イメージ向上委員会・萬来 謙一・小澤 孝延